

「情報公開文書」

多機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象者から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

臨床倫理コンサルテーション事例の類型化についての研究

1. 研究の対象

2018年4月1日から2024年3月31日までの間に東海大学医学部附属病院において臨床倫理コンサルテーションの対象となった方

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2027年3月31日 まで
22-621

3. 研究目的・方法

目的

医療現場において倫理的検討の重要性が増している中、どのような事例が臨床倫理コンサルテーションで扱われているのか、どのように対応したのかなどについて明らかにすることにより、医療者が倫理的問題により取り組みやすくなる基盤を作ることが目的とした研究です。当院において臨床倫理コンサルテーションの対象となった方の診療情報と臨床倫理コンサルテーション記録をもとに分析を行い、どのような事例が倫理的問題となりやすく、どのように対処しているのかを明らかにします。

方法

この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用

します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

・情報

年齢（年代）、診断名、医学的状況、全身状態・ADL、意向、家族等周辺の状況、治療方針、医療・ケアスタッフの対応、臨床倫理コンサルテーション記録、転帰

5. 研究組織

上記の情報を共同研究実施のために下記機関に対して提供します。

主な提供方法: 電子的配信

共同研究機関および研究責任者名

静岡大学グローバル共創科学部 教授 堂園俊彦

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2583）

研究責任者 医療倫理学/遺伝子診療科 大貫 優子

問い合わせ担当者 医療倫理学/遺伝子診療科 大貫 優子